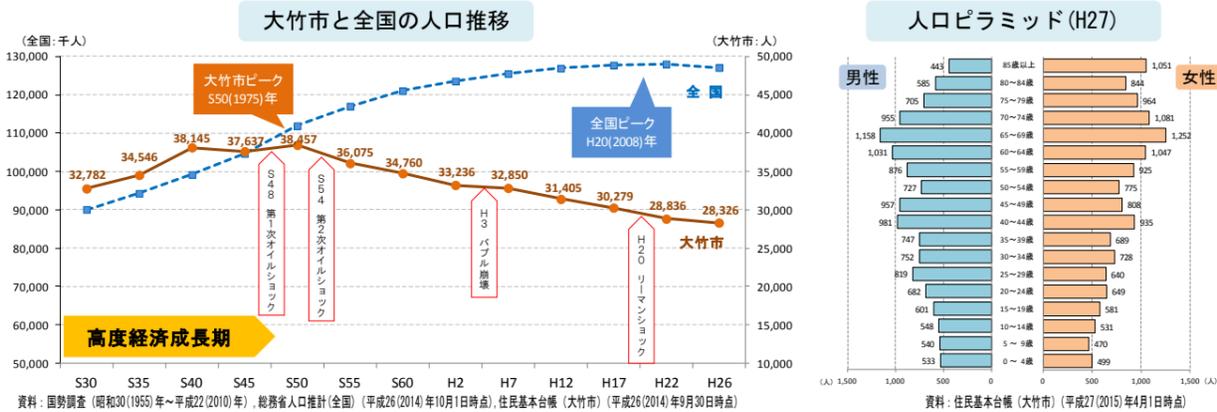


大竹市人口ビジョン

人口推計の対象期間：平成27(2015)年度から平成72(2060)年度

「大竹市人口ビジョン」は、本市の「まち・ひと・しごと創生」の実現に向けた基礎と位置付けられるものです。人口に関する現状と将来の姿を示し、人口減少をめぐる問題を市民の皆さんとの共通認識として、今後、めざすべき将来の方向を提示することを目的とします。

大竹市の人口問題



目指すべき将来の方向性

(1) 地域経済を活性化し、安定した雇用創出を実現する

人が居住場所を定めるときに、そこに「働く場所があるか」「働く場所からどれくらいの距離にあるか」ということは、重要な選択肢の一つになると考えます。そのため、大きな雇用の場となっている製造業、まちの魅力や暮らしやすさに直結するサービス業、そして本市のブランド化や生きがいを感じる場としても期待される1次産業など、本市の産業の発展・成長・活性化を図り、雇用の場を創出していきます。

(2) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代が、結婚や子育てといったライフサイクルの転換期を迎えたとき、居住の場として本市を選択してもらえるような取り組みの一つの柱として、「子育て支援」を掲げます。若い世代の、出会い、結婚し、妊娠から出産、子育て、教育に至るまでの切れ目ない支援を通じて、結婚・出産・子育ての希望をかなえていきます。

(3) 誰もが健康で生きがいをもち、安心して暮らせる地域を実現する

本市を魅力的で住んでみたいと感じるまちにしたいため、都市基盤の拡充や「人と産業と自然が共生する持続可能で快適なまち」に向けた取組を進めるとともに、自助・互助、共助と行政の協働による地域力の向上を図り、また健康に生活を楽しめる環境を整え、どの世代においても心も体も元気で活力あふれ、安全に過ごせる快適なまちをつくっていきます。

1 人口減少の進行

本市の人口は、産業構造の転換が進んだ昭和50(1975)年代をピークに、全国よりも早く減少に転じ、現在まで減少傾向が継続しています。そして今後も一層の人口減少が見込まれています。こうした人口減少の進行は、本市の財政規模の縮小に繋がり、行政サービス水準の低下、将来のまちづくりへの影響、そして、その結果としてまちの魅力が失われ、さらに人口流出が進むことが懸念されます。

2 高齢社会の進行

本市の高齢化率(29%※平成22(2010)年時点)は広島県や全国よりも高く、今後も一層進行すると見込まれています。高齢社会の過度な進展は、人口構造(支える人と支えられる人)のアンバランスを助長し、社会保障関係費の増大、健康を支える医者や介護スタッフ、地域介護力の不足などにより、高齢者が安心して暮らすことが難しくなる可能性があります。

3 出生数の減少

本市の出生数は、年により増減はありますが、基本的に減少傾向にあります。さらに、高齢層の人口が多くなっているため死亡数は増加する傾向にあり、結果として一貫した自然減が継続し、その減少量は年々大きくなっています。

4 若い世代の流出

本市の社会移動は、近年、社会減が少なくなる傾向にあります。しかし、年齢階級別でみると、若い世代の転出が多い傾向に変化はなく、その理由は高校卒業後の進学や就職、また結婚のために市外へ転居することが挙げられます。一方、市内に住む若者へのアンケート結果によると、その多くは本市に愛着を感じています。しかしながら、若い世代の転出が多い実態を踏まえると、生活するまちとして選ばれていない現状が課題として浮かび上がります。

5 生活環境からくる不満

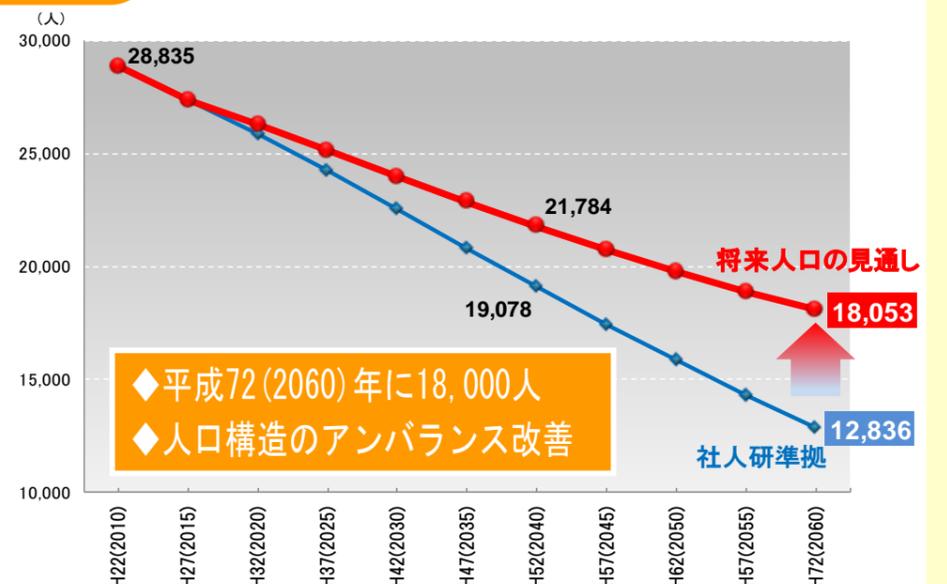
市内へ転入・市外へ転出した方へのアンケート結果によると、他の市町に比べて、本市の方が悪いと感じるものとして、「買物環境」「医療環境」「公共交通」「騒音・臭気」などが挙げられています。これらの不満は、特に若い世代の流出に影響を与えていると考えられます。

6 本市の経済を支える製造業企業の今後

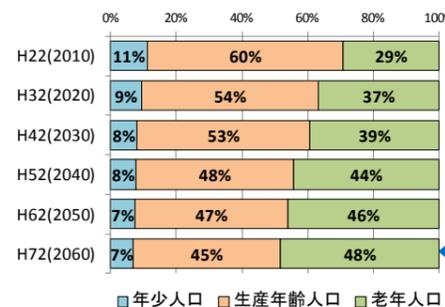
本市における経済活動や市民の雇用の多くは、臨海部に位置する製造業企業に支えられています。本市の活性化のためには、これからも製造業企業がこの地で躍進することが不可欠です。しかし一方で、製造業を担う技術者の高齢化に伴い、技術継承が大きな問題となっています。産業活力の維持・向上のためには、新たな人材や若い人材の確保が必要であり、こうした構造的な問題に対して、行政、産業界、金融業界など、多様な業界が連携して支援することが求められます。

将来人口の見通し

人口減少に対するまちづくり施策を戦略的かつ着実に実施することで、人口の減少を抑制し、安定化をめざします。



年齢構成の将来見込み(社人研準拠)



年齢構成の将来見込み(将来人口の見通し)

